

# PHP新書「地震予報」読者の皆様へ No.1778長期継続大型地震推定前兆 原稿校了後の前兆変化についての続報

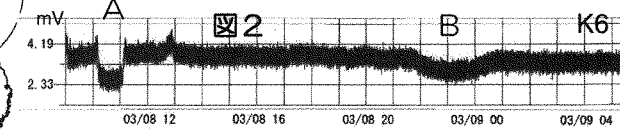
## 続報 No.323

2022.03/18 (金曜) 15:30 発表

八ヶ岳南麓天文台 Yatsugatake South Base Observatory 山梨県北杜市大泉町谷戸8697-1 研究室 FAX 0551-38-4254

### 参考 3/16 23:36 福島県沖 M7.4-57km 前兆変動検知成功

#### 函館局検知内限界 No.3305 (3/9配信) 報告 3/9 出現 K6-BF変動 からの推定の対応地震



3/16夜11時36分、福島県沖を震源と推定されるM7.4-57km (気象庁暫定値) に先立つ3/9 00時頃を中心に高知観測点のK6にBF変動が観測され (図2のB変動)、No.1778関連以外の別地震の前兆変動の可能性があると見て、No.3305 (3/9配信 E-mail・FAXで配信) 観測情報に波形を掲載し、地震発生推定を報告しました。図2のA変動はNo.1778関連変動として頻繁に出現していましたが、B変動は函館局によるBF変動で福島～宮城沖での地震前兆BF変動と同形であったため、No.1778以外

No.3305時点での記載： 3/14±2 推定発生日  
海深補正とプレート内補正＝推定規模M7.0±0.5

福島沖 (3/16 23:34 M6.1-57km)  
3/16 23:36 M7.4-57km 気象庁暫定値

関連前兆変動と認識。逆向きのBF＝伊豆局BFも出現していましたが、No.1778関連前兆変動と識別できず、函館局の検知領域として関東～東北の広い領域が推定領域となっていました (伊豆局BFを加えるとより狭い範囲が推定可能)。発生時期推定はプレート境界地震のTmap=5日±2を参考に3月14日±2発生を推定。沿岸海域ではM6.5までの規模を推定し報告しました。実際は福島県沖でM7.4-57km (気象庁暫定値) 3/16発生。推定3/14±2の誤差内でした。海深200～500mで海深減衰＝M0.7±さらに今回の地震は太平洋プレート内地震でM0.8±減衰と思われます。前兆変動値評価は減衰無い陸域規模 (直読推定規模)＝M5.5±ですので、M5.5+0.7+0.8＝M7.0±0.5が推定規模となります。減衰補正した値は実際発生規模M7.4とは誤差M0.4で±0.5の誤差内でした。Tmap日数は7日で、プレート境界の5日±2より、太平洋プレート内地震の7日±2に調和します。BF出現時刻と発生時刻も近似。今回の地震は昨年2/13に発生した福島沖M7.3-55km (最大震度6強。気象庁) とほぼ同位置、同規模です。この地震ではK6-BFが観測され海域M6.6±0.5までを推定しましたが、今回同様M0.7ほど小さく推定されました。この地震も太平洋プレート内地震と認識され、正断層に限らずプレート内地震ではM0.8±前兆変動が弱まる可能性が極めて高いと認識されます。今後、海域地震が推定された場合、海深補正の他、プレート内地震であった場合の推定規模まで予報する必要も考慮すべきという課題があります。なお、その後東北沖が推定されるBF変動はありませんので同規模余震の可能性は低いと推定されます。昨年の福島沖地震より今回の地震の方が被害が大きいと認識されます。また今回の地震で被災された皆様にお見舞い申し上げますと共に、お亡くなりになられた方に哀悼の意を捧げます。

(※No.1778とは関係ありませんが参考まで)

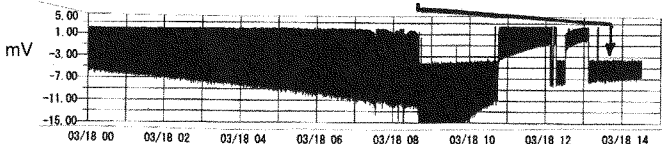
### No.1778 続報 6月初旬発生の可能性を検討中

CH15BT (参考) 2/19+11.14×9=5/30±5

CH32櫛齒 主極大1/3～副極大2/15 5/31±5

極大8/8

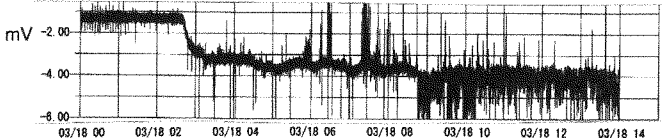
図3 CH29 3/18 0h～3/18 14h30m  
3/18.6終息の場合 → 6/03±3



基線が太い部分＝BT変動

極大8/13

図4 K1 3/18 0h～3/18 14h  
3/19.7～3/20.3終息の場合 → 6/03±3



CH32櫛齒変動は終息。CH15等BTも微弱化中。両変動からは5月末±5日が示唆されます。図3は八ヶ岳のCH29特異。本日13時台に終息の可能性有。図3では3/18.6終息で計算。図4は高知観測点のK1特異。本日まだ特異変動出現中。仮に6/3±発生となる場合には3/19.7～20.3中に静穏化の可能性が計算されます。CH29・K1からは5月末発生の可能性は低い見解です。CH29がこのまま静穏化、K1が明日～明後日に終息した場合は6月初旬発生の可能性が高まります。

今後は観測し、確認し、続報で報告させていただきます。

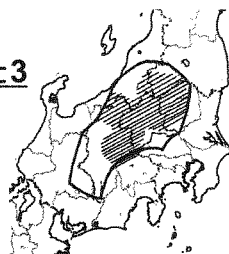


図5 推定領域図

- ◆推定領域：図5太線内領域内 火山近傍斜線域＝可能性考え易い参考推定領域
- ◆推定規模：M8, 0±0.3  
地震に伴う近隣火山の噴火＝直前の噴火前兆の有無を確認するまで不明。現状無し
- ◆推定期間：6月3日±2の可能性検討中  
今後の観測で修正の可能性有
- ◇推定地震種：震源浅い陸域地殻地震
- ◇推定発生時刻：AM 9:00±2 又は PM 5:00±2